

リーディングミュージカル

現代演劇プロデュースⅦ

ロミオとジュリエット

Romeo & Juliette

出会ってから僅か6日間の美しくも悲劇的な恋の物語！

聞く力と想像力を高めるミュージカル

原作：ウィリアム・シェークスピア
脚本・演出・振付：三浦 克也
音楽：大澤 紀彰

Produced by
笑う猫
Laughing Cats

上演時間90分(休憩有)

本編60分
[ミュージカル講座20分]

言葉の魔術師シェークスピア&ミュージカル 朗読と歌でつくられる劇世界が、400



プログラム

第1部 リーディングミュージカル「ロミオとジュリエット」 60分

休憩
10分

「ロミオとジュリエット」はシェークスピア作品の中でも特に多くの方々に親しまれ、舞台・映画・音楽、あるいは「ロミオとジュリエット」に着想を得た「ウエストサイドストーリー」など、様々な表現で演じられてきました。

今回は、詩的な表現の多い400年前のシェークスピアの世界を朗読・ミュージカル・演技・映像効果というスタイルで見て頂きます。想像力を駆使して自分だけの「ロミオとジュリエット」を思い描きながら鑑賞していただくことで、今と変わらない若者たちの葛藤をより身近に感じることができると幸いです。朗読ミュージカルならではのわかりやすさ、ト書きまでを表現する演出で、初めてシェークスピアに触れる若い皆さんでも十分楽しめるプログラム構成になっております。不朽の名作「ロミオとジュリエット」をどうぞご堪能下さい。



この世は舞台、 人間はみな役者

ウィリアム・シェークスピア
William Shakespeare(1564~1616)

シェークスピアの作る普遍的なものであり、あまり変わっていない。喜劇が悲劇のように、られる独特の世界を、たちにも魅力的に深

ミュージカル 10年前の空間を蘇らせます。



多彩なミュージカルナンバー (MUSICAL NUMBER)

● 第一部

M1『オーバーチュア』

M2『古き伝えの物語』

M3『運命の人』

M4『仮面舞踏会』

M5『ジュリエット』

M6『ロミオとジュリエット』

M7『神の恵み』

M8『A-MEN主イエスよ』

M9『治安を乱す者共』

M10『別れの朝』

M11『死神が連れ去った』

● 第二部(予定)

M1『Tonight』(ウエストサイドストーリー)

M2『ザ・ミラー』(オペラ座の怪人)

M3『オペラ座の怪人』(オペラ座の怪人)

M4『メモリー』(キャッツ)

M5『世界が終わる夜のよう』(ミス・サイゴン)

M6『民衆の歌』(レ・ミゼラブル)

M7『Quality of life』(オリジナル)



第2部 ミュージカル講座 (トーク&歌) 20分

本編終了後、ミュージカル講座を行います。新旧名作ミュージカルナンバーなどを織り交ぜながら、ミュージカルの歴史、ミュージカルとオペラの歌唱方法の違いなどを実演・解説、4大ミュージカル「レ・ミゼラブル」「キャッツ」「オペラ座の怪人」「ミスサイゴン」の紹介、初めてミュージカルに触れる若い人たちにもミュージカルの楽しさ、朗読劇の楽しさを感じ取って頂ける内容となっております。

品は、現代に生きる私達にも共感できます。言い換えれば、中世以来、人も世もあるということなのかもしれません。

悲しく、悲劇が喜劇のように滑稽に感じ、構築したシェークスピアの言葉は、私に心突き刺さってきます。



演出：三浦克也氏よりメッセージ

出会った瞬間、ひと目で恋に落ちた若者の物語。そこには誰かを思う尊さや強さだけでは越えられない壁があった。出会ってから僅か6日間の美しくも悲劇的な恋の物語。400年以上昔の物語にも関わらず今も尚、色褪せることなく世界中に愛されるシェークスピアを代表する恋愛悲劇『ロミオとジュリエット』。現代の若者たちが失いつつある激しく燃えるような恋。その純粋な恋に感動を覚える一方、愛の対極に位置する絶望と死をも見事に描いた物語。誰かを愛すると言うことはどういう事かきっと教えてくれるはずです。



STAFF

脚本・演出・振付：三浦克也
音楽：大澤紀彰
振付：宮下美和
歌唱指導：中谷真希枝
美術：三浦克也
照明：砂川仁美
音響：権藤まどか
衣装：谷合あずさ
舞台監督：星 竜介

シアタージャパンによるミュージカルワークショップ



ミュージカル制作に必要な技術や考え方を実践指導いたします。講師は各地の公共ホールで市民ミュージカル等を指導している経験豊富なスタッフや俳優たちです。各種プランがございますので、お気軽にご相談ください。



●シアタージャパン

2000年1月に演出家三浦克也と俳優故夏夕介を中心に発足。同年3月東京芸術劇場「Blue Plate Special〜カルテの裏側」にて旗揚げ。医療現場の現実と理想を描き、演劇専門誌「月刊ミュージカル」に掲載され新進ミュージカル劇団としてスタート。以降、いじめ問題を取り上げた「Hand in Hand〜心と心の回想録」、吟遊詩人が奏でた恋物語をミュージカル化した「中世歌物語オーカッサンとニコレット」、大正時代、流れ星の如く生き抜いた実在の女優高木徳子を描いた「Salome」等を次々と製作。

心揺さぶる"本物"を!

ジャンルを超え、優れた舞台芸術作品をみなさまにお届けいたします。

メディアや舞台芸術全般の経験と実績を有し、あらゆるニーズに対応できる個性豊かなクリエイティブカンパニーとして、1987年株式会社笑う猫は設立されました。“ちょっと気になるこの名前”をキャッチフレーズに、メディア事業や舞台芸術を中心とした文化事業を幅広く展開しております。

また、各種教育機関の芸術鑑賞会をはじめ、自治体や公立文化施設の自主事業、各種フェスティバル・博覧会・イベントの企画運営、オリジナル（市民参加型演劇・音楽・伝統芸能など）の企画・制作・コーディネート業務を行い、さまざまなシーンに合わせた優れた舞台芸術作品を皆様にお届け致しております。



コメディミュージカル
「真夏の夜の夢」



ミュージカル
「夢果てるとも」



オリエンタリズム
「守破離」



ヒダノ修一
「太鼓マスターズ」



和泉元彌
「狂言らいぶ」

お問合せ
お申込み

(株)笑う猫
文化事業局

TEL 0422-56-2329

FAX 0422-56-2379

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-5 <http://www.warauneko.com> E-mail: mail@warauneko.com